

## 「パンスター・ミラクル」デビュー!!

2025.4.14 池田良穂

大阪と韓国・釜山を結ぶ定期フェリー「パンスター・ミラクル」が4月13日釜山発便でデビューし、14日朝に大阪港に入港しました。「パンター・ドリーム」の代替船で、韓国で建造されました。

客室は3層にわたって配置され、バルコニー付のキャビンが37室設けられ、最も広いオーナーズルームは36.7m<sup>2</sup>、次のプレジデンシャルスイートは24.7m<sup>2</sup>で各1室。17m<sup>2</sup>のロイヤル・スイートが5室、12.6m<sup>2</sup>のバルコニースイートが30室。これらの部屋は食事つきの他、VIPラウンジの利用、乗下船時の優先サービスが受けられます。この他、アウトサイドおよびインサイドの大部屋があります。

公室としては、ブリッジの一層上に前方が見渡せるVIPラウンジ、ショーステージのあるレストラン、子供部屋、カジノ、免税ショップ、コンビニ、サウナ、マッサージ等がある他、オープンデッキにはプール、バーベキュースペースなど、様々なクルーズ仕様の施設が配置されています。

14日11時頃に到着した同船船上では、披露パーティが開催され、金パンスター会長の挨拶に続いて、日本法人のサンスター謝野社長の挨拶、中国大阪総領事、河野参院議員の祝辞があった後、大阪港湾局との間の記念品の交換、そして鏡割りがありました。詳しくは、次号のCruise & Ferryで特集としてご紹介する予定です。



4月14日朝、大阪港の関門に姿を現わした「パンスター・ミラクル」です。



大阪港の中を国際フェリーターミナルへと進む「パンスター・ミラクル」の姿を追いました。

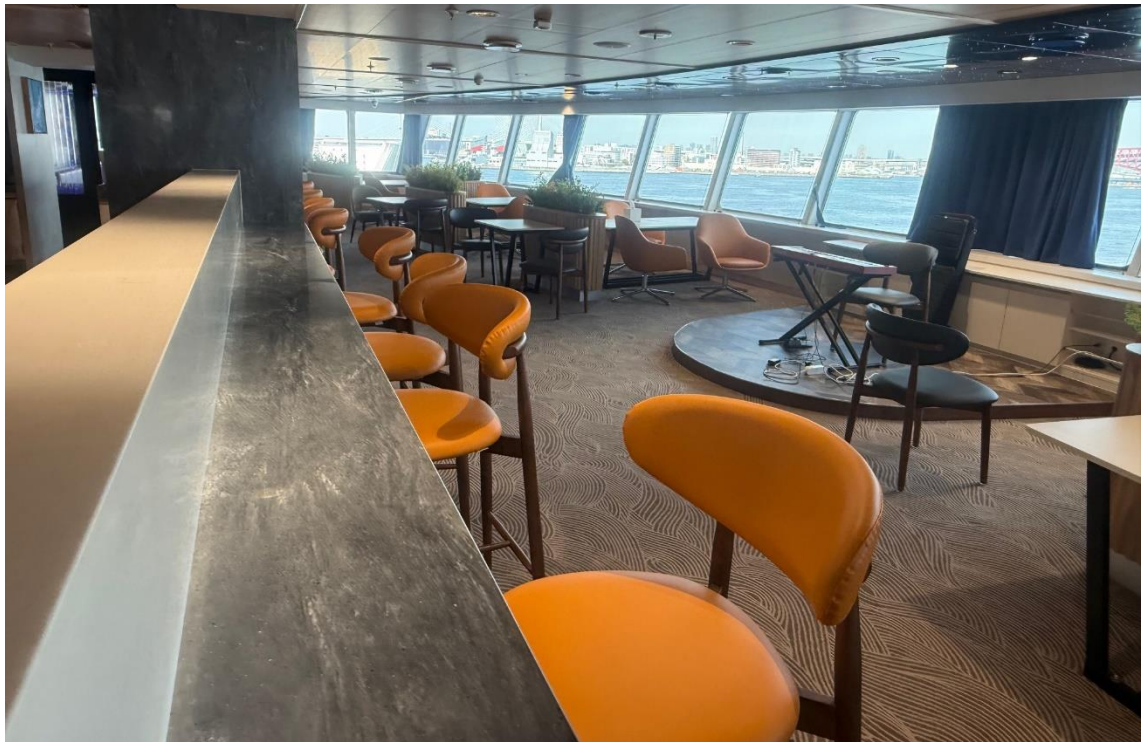


大阪南港のフェリーターミナルに着岸した姿です。





ロビー



ブリッジの真上にある VIP ラウンジ





レストラン



カジノ



プール